

【民族歌舞団花こま】

私たちは、日本の豊かな芸能を受け継ぎ、発展させ、皆さんに楽しんでいただける歌舞団を目指して、1987年に、姫路労音の会員の有志で、「民族歌舞団 花こま」を結成しました。空知音鑑には、1995年に初めてお伺いして1999年までの5年間で 延べ134か所で公演させていただきました。その後、少し空いて2002年に行って以来、20年ぶりにそちらに行くことになりました。そういうことでほとんどの方が、「花こま」をご存じないかと思われます。

「花こま」は、沖縄に通い続けて、今回、初めて新しい演目の沖縄民謡「谷茶前」という作品を自作の車人形で踊りました。それと、沖縄の方が作られた、「基地はいらない」という歌を歌いました。今も、基地があることで苦しんでいる沖縄の皆さんにとって、沖縄の人達が親しんできた芸能を、私たちが演じたことに、とても感激していただきました。

コロナでまだまだ大変な状況ではありますが、11月の公演に向けて、私たち「花こま」でできることは、なんでもさせていただこうと意気込んでいます。お会いできることを楽しみにしております。どうぞ、よろしく願いいたします。

民族歌舞団花こま メンバー 一同

＜共演者の紹介＞



【社会福祉法人くるみ会 障害者自立支援施設くるみ】

障がいのある人もない人も

安心して暮らせる地域をめざして

一人ひとりの一生を地域でお互い助け合えるシステムづくりをし、その活動を広げていきます。一人ひとりの一生が有意義になるようにノーマライゼーションの理念に沿って活動します。

社会福祉法人くるみ会を運営主体とし、多機能型訓練施設の「障害者自立支援施設くるみ」、地域生活支援事業等を行う「地域生活支援センターぽぽろ」、グループホームの3ヶ所があります。

【喫茶店カフェポレポレ】

「ほっ」とする癒しの空間、カフェ ポレポレ。

「ポレポレ」はアフリカのスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意味です。

心に障がいを持った通所者がカフェスタッフの一員として無理をせず、自分のペースで接客しています。注文を受けてから豆を挽き、手落として丁寧に入れるコーヒーの味は別格。ポレポレ特製カレーやパスタも人気で、食後のドリンクが100円というのも大きな魅力です。

また、店内は市民芸術家たちの作品を紹介する展示会場、手作りの雑貨のショップにもなっています。あなたのお気に入りの一点が見つかるかもしれません。

是非一度ご来店下さい。スタッフ一同笑顔でお待ちしています。

【所在地】 〒073-0135 北海道砂川市東5条南4丁目1-2

【営業時間】 月～土曜日 10:30～16:00 *土・日・祝日休み



【カフェくるみる】

2013年8月10日にオープンした「カフェくるみる」。

地域の憩いの場としてご利用いただけるようホールスペース（約40名）と中2階スペース（約10名）あり、宴会やパーティーも承っております。

また、車いすでもご利用いただけるよう、入口はスロープになっており、店内1階トイレは車いすでのご利用が可能です。ランチタイムもありますので、是非一度ご来店下さい。

【所在地】 〒073-0161 北海道砂川市西1条北1丁目1-34

【営業時間】 火～土曜日 10:00～16:00（ラストオーダー15:30）*日・月・祝日休み



【高田ひろ子さん】

保育士、幼稚園教諭のパート勤務に加え、赤平市で法務もしています。高齢者の施設へ法話会に行く際には必ずギターを持参し、童謡や歌謡曲、フォークソングを弾き語り、「歌う僧侶」と喜ばれています。